

平成 30 年度

# 都市整備部の取り組み実績

<部の構成>

都市計画課、景観住宅整備課、連続立体交差推進室、施設整備室、開発指導室  
開発調整課、開発指導室開発審査課、開発指導室建築安全課

## 1. 重点施策・事業

### (1) (仮称) 枚方市総合文化芸術センターの整備や公共建築物の整備・保全

方向性

平成 32 年度内の完成をめざして (仮称) 枚方市総合文化芸術センターの整備に取り組むとともに、公共施設の計画的な整備・保全に取り組みます。

～ (仮称) 枚方市総合文化芸術センターの整備のイメージ～



取り組み

本市の中心市街地である枚方市駅周辺の再整備の起点となる (仮称) 枚方市総合文化芸術センターについては、平成 32 年度内の完成に向け建設工事に着手します。また、新たな児童発達支援センターについては、今年度内の完成をめざし整備を進めるとともに、香里ヶ丘図書館の建替えに着手し、隣接する香里ヶ丘中央公園と一体的に整備を進め平成 31 年度内の完成をめざします。

市有建築物の維持保全については、市有建築物保全計画の「第Ⅱ期実施計画」に基づき財政負担の平準化を図りながら、計画的な改修・更新工事を進めます。

平成 30 年度当初予算：1,982,700 千円【(仮称) 枚方市総合文化芸術センター整備】  
3,058,209 千円【公共建築物の整備・保全】

実績

枚方市総合文化芸術センターについては、平成 30 年 10 月から建設工事に着手しました。

また、新たな児童発達支援センターについては、平成 31 年 2 月に完成しました。

香里ヶ丘図書館については、平成 31 年 3 月から新築工事に着手しました。

市有建築物の維持保全については、当該計画に基づき工事を実施するとともに、令和元年度（2019 年度）の工事実施に向けた設計業務も完了しました。

さらに、これらの整備、保全工事のほか、災害対応工事や施設の改良工事等にも取り組み、総件数 59 件の工事を完了しました。

平成 30 年度決算：1, 099, 339 千円【(仮称) 枚方市総合文化芸術センター整備】、 2, 762, 962 千円【公共建築物の整備・保全関連】
取り組みに対する達成状況 【 ○ 】

(2) 京阪本線連続立体交差事業と光善寺駅西地区市街地再開発事業	
目標	<p>枚方公園駅付近から香里園駅付近（寝屋川市）までの延長約 5.5 キロメートル（うち枚方市域約 3.4 キロメートル）の鉄道高架の完成目標を平成 40 年度とし、平成 31 年度から工事に着手できるよう事業用地の取得に取り組んでいきます。あわせて、光善寺駅周辺については、光善寺駅西地区市街地再開発準備組合とともに新たなまちづくりを進めます。</p> <p style="text-align: right;">～光善寺駅西地区市街地再開発事業のイメージ～</p> 
取り組み	<p>鉄道高架工事の早期着手に向け、計画的かつ効率的に事業用地の取得を進めるとともに、今年度においては側道設計業務委託に着手し、文化財調査等の実施に向けた協議調整を進めます。また、組合設立認可に向けた準備組合の活動に対して、市街地再開発事業の専門的ノウハウを有する事業協力者等とともに技術的支援を行います。</p> <p>平成 30 年度当初予算：3, 736, 605 千円【京阪本線連続立体交差事業関連】 85, 220 千円【連続立体交差事業関連まちづくり事業関連】</p>
実績	<p>京阪本線連続立体交差事業の用地取得業務については、大阪府からの配当額をもって鋭意取り組みました。また、側道設計業務を進めるとともに、文化財調査等の実施に向けた協議調整を行いました。</p> <p>光善寺駅西地区市街地再開発事業については、組合設立認可に向けた活動（物件調査や事業計画作成、総会の運営など）に対し事業協力者とともに技術的支援を行いました。さらに、市街地再開発事業に対する社会資本整備総合交付金の交付決定を行いました。</p> <p>平成 30 年度決算：2, 405, 041 千円【京阪本線連続立体交差事業関連】 85, 120 千円【連続立体交差事業関連まちづくり事業関連】</p>
取り組みに対する達成状況 【 ◎ 】	

(3) 定住促進につながる住宅施策の推進	
方向性	まちづくりや地域の活性化、地域の公共的課題の解決のため、空き家・空き地の利用希望者と、その所有者等による活用の促進を図ります。
取り組み	空き家・空き地の活用について、所有者と公共的課題等の解決に取り組む市民団体とのマッチングを行うとともに、住宅としての流通に向けて不動産に関する団体と協定を締結し、所有者や利用希望者への情報提供や空き家セミナー及び相談会の開

	<p>催等による支援を行います。</p> <p>また、移住・住みかえ支援機構（JTI）が実施している「マイホーム借上げ制度」の周知・普及を行い、高齢者の持ち家を子育て世代等への賃貸に供給することで、市内転入など定住促進を図るとともに、新たな空き家の発生防止に向け取り組みを進めます。</p> <p>さらに、UR 都市機構が行っている団地建替事業による住宅・施設等の建設に伴い、子育て世代等呼び込むことができるよう、UR 都市機構や関係機関との協議・調整を進めます。</p> <p>《目標値》</p> <p>マッチングに向けた空き家所有者に対する個別ヒアリングの実施件数 18 件</p> <p>平成 30 年度当初予算：439 千円</p>
実績	<p>不動産に関する専門家 2 団体と連携協定を締結するとともに、空き家をテーマとしたセミナーおよび個別相談会を、専門家団体と連携し各 2 回開催しました。マイホーム借上げ制度についても制度説明会および個別相談会を各 2 回開催し、周知・普及を図りました。また、マッチングに向けた空き家所有者への個別ヒアリングとして、現在の所有者状況を確認し 13 件に対して再意向調査を実施しました。</p> <p>さらに、UR 都市機構関連各部署と協議・調整を行い、情報交換や市の要望を伝えました。引き続き、団地建替事業に伴う協議・調整を進めます。</p> <p>平成 30 年度決算：41 千円</p>
<p>取り組みに対する達成状況</p> <p style="text-align: right;">【 ○ 】</p>	

<p><b>（４）三世代家族・定住促進事業</b></p>	
方向性	<p>市外在住の子育て世帯及び若年夫婦世帯が、市内在住の親世帯と同居または近居するために住宅を取得またはリフォームすることに対して補助することで、若年世代の転入及び安心して市内定住できる環境整備を図ります。</p>
取り組み	<p>同居または近居するための住宅取得費用や同居のための持ち家のリフォーム費用に対して補助を行います。また、補助金申請者からのアンケート回答を通して得た情報を庁内で共有し、事業効果の検証及び定住促進につながる施策の検討を進めます。</p> <p>《目標値》</p> <p>平成31年度目標値（平成28年度設定）</p> <p>三世代家族・定住促進事業による補助件数（累計）150件</p> <p>（実績）平成28年度に8件、平成29年度に 61件で計69件</p> <p>（予定）平成30年度に50件（予算1,500万円）予定</p> <p>平成 30 年度当初予算：15,000 千円</p>

実績	<p>予算については6件分の9月補正を行い、計56件の助成を行いました。</p> <p>また、補助金申請者からのアンケート回答を参考とし、他の補助制度との整合を図りながら補助内容の精査および見直しを進めています。</p>
	<p>平成30年度決算：16,800千円（※補正予算等の対応あり）</p>
<p>取り組みに対する達成状況</p>	
<p>【 ◎ 】</p>	

<p><b>(5) 木造住宅の耐震化の促進</b></p>									
方向性	<p>本市における建築物の耐震化促進を図るために策定した「枚方市住宅・建築物耐震改修促進計画（第Ⅱ期）」に基づき、大地震における木造住宅の被害軽減を図るために木造住宅の耐震化促進を推進します。</p>								
取り組み	<p>耐震診断から耐震改修につなげるために、耐震補助制度の周知など多様な普及・啓発の取り組みを行います。また、平成29年度から引き続き旧耐震基準により建てられた木造住宅が集積する地区において、重点的に啓発等の取り組みを行います。</p> <p>なお、実行計画における指標の目標値が平成29年度に達成したことから、平成30年度中に新たな目標値の設定についての検討を行います。</p> <p>《目標値》</p> <p>平成30年度 耐震補助予定件数</p> <table border="0"> <tr> <td>木造住宅耐震診断補助件数</td> <td>100件</td> </tr> <tr> <td>木造住宅耐震改修設計補助件数</td> <td>50件</td> </tr> <tr> <td>木造住宅耐震改修工事補助件数</td> <td>60件</td> </tr> <tr> <td>住宅除却工事補助件数</td> <td>3件</td> </tr> </table> <p>平成30年度当初予算：58,100千円</p>	木造住宅耐震診断補助件数	100件	木造住宅耐震改修設計補助件数	50件	木造住宅耐震改修工事補助件数	60件	住宅除却工事補助件数	3件
木造住宅耐震診断補助件数	100件								
木造住宅耐震改修設計補助件数	50件								
木造住宅耐震改修工事補助件数	60件								
住宅除却工事補助件数	3件								
実績	<p>耐震補助制度の普及・啓発に関しては、4月号・8月号の広報へ掲載を行い制度の周知を図りました。</p> <p>耐震診断に関しては、大阪北部地震の影響により、当初予定補助件数を大きく上回る状況となりました。</p> <p>平成30年度 耐震補助交付決定件数</p> <table border="0"> <tr> <td>木造住宅耐震診断補助件数</td> <td>240件</td> </tr> <tr> <td>木造住宅耐震改修設計補助件数</td> <td>60件</td> </tr> <tr> <td>木造住宅耐震改修工事補助件数</td> <td>58件</td> </tr> <tr> <td>住宅除却工事補助件数</td> <td>3件</td> </tr> </table> <p>平成30年度決算：51,063千円</p>	木造住宅耐震診断補助件数	240件	木造住宅耐震改修設計補助件数	60件	木造住宅耐震改修工事補助件数	58件	住宅除却工事補助件数	3件
木造住宅耐震診断補助件数	240件								
木造住宅耐震改修設計補助件数	60件								
木造住宅耐震改修工事補助件数	58件								
住宅除却工事補助件数	3件								
<p>取り組みに対する達成状況</p>									
<p>【 ◎ 】</p>									

## 2. 行政改革・業務改善

### ◆新行政改革実施プランの改革課題

改革課題	取り組み内容・目標
14. 外郭団体等の経営健全化の促進	枚方市街地開発株式会社において、外郭団体等経営評価員の指摘等を受け策定した「外郭団体等の経営状況等の点検・評価結果に係る対応方針」に沿って経営健全化を更に進めるとともに、民営化に向け、本市の適正な関与のあり方について検討し、平成30年度中を目処に方向性を整理できるよう努めます。
<b>実績</b>	引き続き、経営プランの進捗管理を行いました。 また、対応方針を基に方向性を整理し、会社の自律に向け関係者等と協議を進め、本市の持株比率の引き下げ及び代表取締役の交代を行いました。
<b>取り組みに対する達成状況</b>	
【 ◎ 】	

改革課題	取り組み内容・目標
29. 市有建築物の効率的・効果的な改修・更新工事	「輝きプラザきらら」及び「中央図書館」において、老朽化した空調設備の更新や LED 照明への取替えを効率的に実施するとともに、省エネルギー化を同時に実現するため、民間活力を活用した ESCO 事業を行っています。また、今後も効率的・効果的な工事の実施に努めます。
<b>実績</b>	平成29年度に ESCO 事業により「輝きプラザきらら」及び「中央図書館」の空調設備等更新工事を行いました。平成30年度は、当該事業による更新した空調設備等の維持管理及び省エネ状況の検証を行い、市有建築物保全計画に基づく改修、更新工事について、効率的・効果的に推進しました。
<b>取り組みに対する達成状況</b>	
【 ◎ 】	

### ◆業務改善のテーマ・目標

テーマ	取り組み内容・目標
部内会議のペーパーレス化	部内で行われる会議においてタブレット端末を積極的に活用し、紙の使用量の抑制に努めるとともに効率的な業務処理を図ります。
<b>実績</b>	部内会議等の開催時はタブレット端末を積極的に活用し、紙の使用量を抑制するとともに、資料準備に係る作業時間の短縮など効率的な業務処理を図りました。
<b>取り組みに対する達成状況</b>	
【 ◎ 】	

テーマ	取り組み内容・目標
ワークライフバランスの推進	ワークライフバランスを推進するため、効率的な事務執行を図り、時間外勤務の縮小に努めます。
実績	窓口対応業務の軽減化による時間外勤務の縮小を図るため、窓口案内及び調査方法をとりとまとめたパンフレットの作成に向けて取り組みを進めました。
取り組みに対する達成状況	
【 ○ 】	

### 3. 予算編成・執行

- ◆事業の実施にあたっては、可能な限り国の交付金等を活用し、財政負担の軽減に努めます。

実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会資本整備総合交付金の活用を図るため、枚方市駅周辺地区及び香里団地センター地区で作成した『都市再生整備計画事業』の適正な執行管理に努めました。</li> <li>・京阪本線連続立体交差事業については、事業主体である大阪府及び鉄道事業者や商工会議所と官民連携し、国への事業費確保に向けた要望活動を行いました。</li> </ul>
取り組みに対する達成状況	
【 ◎ 】	

- ◆京阪本線連続立体交差事業の用地取得を迅速かつ円滑に進めるため、平成 30 年度の用地取得業務を引き続き民間機関を活用しながら進めます。また、光善寺駅西地区市街地再開発事業については、社会資本整備総合交付金の制度を活用して準備組合の活動を支援します。

実績	京阪本線連続立体交差事業の用地取得業務について、一般社団法人近畿建設協会枚方支所への委託契約により業務を進めました。また光善寺駅西地区市街地再開発事業については、組合設立認可に向けた活動に対して、社会資本整備総合交付金の制度を活用し準備組合へ財政的支援を行いました。
取り組みに対する達成状況	
【 ◎ 】	

- ◆公共施設の整備・保全にあたっては、ファシリティマネジメントの視点をもって品質の向上とコスト低減に取り組み、効果的な予算執行に努めます。

実績	公共施設の整備・保全に際し、品質向上を考慮しつつ、省エネルギー面で有用な照明や衛生器具などの資材を選定し、ライフサイクルコストの削減に繋げるとともに、保全にあたっては計画に基づいた予防保全に取り組むことにより、効率的・効果的な予算執行に努めました。
取り組みに対する達成状況	
【 ◎ 】	

- ◆国や大阪府の補助制度を活用し、市内の木造住宅の耐震化を促進します。

<b>実績</b>	既存民間建築物耐震診断補助金、木造住宅改修設計、改修工事補助金、住宅除却工事補助金のうち、50%を社会資本整備総合交付金（国費）、約 25%を大阪府震災対策推進補助金（府費。住宅除却工事補助金を除く。）を活用し、住宅・建築物の耐震化を促進しました。
<b>取り組みに対する達成状況</b>	
【 ◎ 】	

#### 4. 組織運営・人材育成

- ◆定期的な部内会議等により、部の組織目標や懸案事項について共有化を図りながら効率的な事業推進を図ります。

<b>実績</b>	理事者会議の開催にあわせた部内会議の実施により、迅速に市の方針等について共有するとともに、各課の懸案事項や課題の解決に向けた協議・検討を進めることで、効率的な事業推進を図りました。
<b>取り組みに対する達成状況</b>	
【 ◎ 】	

- ◆組織の目標達成と業務の円滑な遂行には職員の専門知識と経験が必要となることから、研修や講習会等に積極的に参加し、担当職員の資質向上に努めるとともに、成果の共有化を図り、行政ニーズに的確に対応できる人材の育成に取り組みます。

<b>実績</b>	新たに迎えた職員には新任研修として、部内各課の業務内容を担当課から講師を迎えて説明を行い、都市整備部職員として必要な情報の共有化を図りました。 また経験年数や業務内容に応じ、府や関係団体が主催する研修・講習会へ積極的に参加させるとともに、今後中核となっていく中堅職員には国土交通省への派遣やコアパーソン研修などにも参加させ、知識・技術・資質の向上を図り、それらを生かしながら多岐にわたる行政ニーズにも的確に対応できる人材の育成を目指し、その知識・技術・資質が若手職員にも習得されていくよう OJT などによる指導育成に取り組みました。
<b>取り組みに対する達成状況</b>	
【 ◎ 】	

- ◆災害時における二次的災害を未然に防止するため、建築物や宅地の安全確認を行う判定士や被災建築物応急危険度判定コーディネーターの資格取得者の増員を図ります。

<b>実績</b>	被災宅地危険度判定士として 9 人が新規に資格を取得、8 人が資格を更新しました。 また、被災建築物応急危険度判定士として 11 人が新規に資格を取得、6 人が資格を更新しました。
<b>取り組みに対する達成状況</b>	
【 ◎ 】	

## 5. 広報・情報発信

- ◆人が集まる都市づくりを進めるための都市政策に関し、その取り組み状況を市民と共有できるよう情報発信に努めます。

実績	空き家対策は、広報やホームページによる情報発信のほか、セミナーおよび個別相談会の開催案内を空き家所有者に直接郵送し、啓発に努めました。また、三世代家族・定住促進事業については、フラット 35 で連携している住宅金融支援機構と協力し、新聞記事への掲載などの情報発信を行いました。
取り組みに対する達成状況	
【 ◎ 】	

- ◆特に、都市計画に係る説明会や都市計画変更の内容、よりよい景観形成をめざすための屋外広告物の規制等に関する取り組み、安全・安心なまちづくりを進めるための耐震化の必要性や補助制度など、きめ細やかな情報発信を行います。

実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・都市計画に係る内容について広く周知を図るため、広報やホームページを活用するとともに、必要に応じて関係者には個別周知するなど、決め細やかな情報発信に努めました。</li> <li>・枚方市屋外広告物条例制度の周知及び安全啓発を推進するため、樟葉駅周辺及び宮之阪駅周辺で広告物を掲出している店舗を対象にパトロール活動を行いました。</li> </ul>
取り組みに対する達成状況	
【 ◎ 】	

- ◆市民や枚方市の職員を志す学生などに、都市整備部の業務内容を広く知っていただくため、リーフレットを作成しホームページにも掲載します。

実績	<p>市民や枚方市の職員を志す学生などに、都市整備部の業務内容を広く知っていただくために作成した『都市整備部のしごと』を更新し、ホームページへ掲載するとともに、職員採用セミナーで活用しました。</p> <p>さらに、定住促進・魅力発信に係る取り組みとして、都市整備部の取り組みを紹介する動画をホームページに掲載しました。</p>
取り組みに対する達成状況	
【 ◎ 】	

- ◆（仮称）枚方市総合文化芸術センターの整備状況について、適宜ホームページに掲載し、市民の皆様にご工事の進捗をお知らせします。

実績	平成 30 年 10 月より着手した当該センターの整備状況について、工事写真をホームページに掲載し、毎月の工事進捗をお知らせしました。
取り組みに対する達成状況	
【 ○ 】	